



2016年7月 日

模擬衝突体験でシートベルトの重要性を再確認！ 夏まつり会場で交通安全をPRします

J A F（一般社団法人 日本自動車連盟）愛知支部（支部長 寺町一憲）は、8月6日（土）、7日（日）「第11回 金山夏まつり」（主催：金山橋連合商店街振興組合・古沢南部町内会）に時速5キロの衝突を体験できるシートベルトコンビンサーなどを出展します。

この「金山夏まつり」は今回で11回を迎え、金山総合駅コンコースや駅周辺での開催という立地の良さもあり、毎年大変多くの方に参加いただいているお祭りです。

J A Fでは、シートベルトコンビンサー（模擬衝突体験車）でシートベルト着用の効果と重要性を体験してもらうとともに、子ども安全免許証の発行とステージでの交通安全講習会を通して、交通安全に対する啓発活動を行います。

■日時	8月6日（土）・7日（日）10：00～17：00
■会場	日本特殊陶業市民会館ロビー および 前広場
■J A F 出展内容	①子ども安全免許証の発行 ②シートベルト効果体験 ③交通安全講習会 ④反射材効果体験
■主催	金山橋連合商店街振興組合・古沢南部町内会



↑子ども安全免許証



↑ステージでの交通安全講習会

このニュースリリースに関するお問い合わせは、

J A F 愛知支部 風岡（カザオカ）tel052-872-3867（平日9：00～17：30）までお願いします。